



安岡正篤先生も紹介された備中松山藩藩政改革に係る

日々の実用のための新刊

# 山田方谷述素読用古本大学

明德出版社



池田弘満著

A5版 本体 700円+税

幕末困窮の極の備中松山藩で、山田方谷は七年間で十万両の借財を十万両の余財とする等成果を上げ続けました。その本<sup>も</sup>は佐藤一斎塾で学んだ古本大学。本書は、その主意を血として肉とするため、つまり意味ある無意識・潜在意識に落とし込み、日常生活や仕事に実用するための素読用実用書です。そのため章句を連続して記し、口語訳頭注を付し、又章句間の関係も説き、全体と部分との意味を理解しながら素読し易く手軽にしました。『伝習録中』に「素読は、口で読むと共に心で考え、一字一句その意味を繰り返しよくたずねる」ことが大切だと説いています。

『ぜひ一人一冊携帯し成果を上げ続けた『古本大学』を素読し、日常の生活に仕事に実用活用しませんか。

お申込みは裏面で

内容の説明（目次をもとに）

はじめに

素読で潜在的な意識を高め蓄積し判断力を養う

古本大学序（王陽明撰）全一七章句

第一章大学のあらまし／第二章大学の主意

第三章なぜ古本大学へ復るのか／第四章むすび

古本大学（『礼記』より引いたまま）全四三章句

第一章古本大学の概要／第二章誠意

第三章正心・修身・齐家・治国

第四章平天下は絜矩の道

一 絜矩の道／二 財用の取扱／三 人の選用

四 財用の取扱・まとめ

文章全体で読解する

方谷いう「文は一章一章で見えるものもあり、

一篇全体で見えるものもある。論語は前者で大学は後者」、と。

そこで、全体を構造化した段落内の章句間の関係を解明し、作者の伝えたいことを明確に。

★ 仁愛・誠意の藩政改革で士も民も救った方谷の古本大学好評既刊書

明德出版社



どう生きるか、池田弘満著

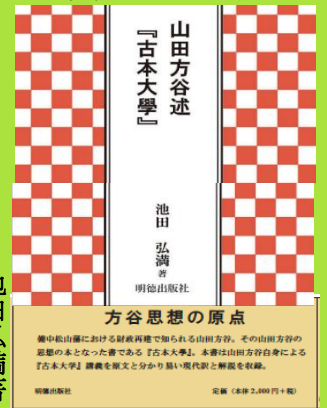
山田方谷の生き方と『古本大学』に学ぶ

仁愛・誠意を根源に志し、士民を救う実用本学求め学び、成した政  
策実例を古本大学に照らし解説

「コロナと、又、大きく変化する世界で、全ての人々が、如何に生きるべきか」を問われています。徳川の時代に、人を育て、藩の経済を再興した、山田方谷。その山田方谷の生き方と山田方谷による『古本大学』講義をまとめたこの本は教育の場にあった池田弘満氏の永年の思索と実践の結実です。」  
(パナソニック株式会社客員(元・第四代社長) 谷井昭雄氏より)

本書を推す パナソニック株式会社 客員(元・第四代社長) 谷井昭雄  
コロナと、又、大きく変化する世界で、全ての人々が如何に生きるべきかを問われています。徳川の時代に、人を育て、藩の経済を再興した、山田方谷。その山田方谷の生き方と山田方谷による『古本大学』講義をまとめたこの本は教育の場にあった池田弘満氏の永年の思索と実践の結実です。  
明德出版社 定価(本体2,000円+税)

明德出版社



山田方谷述 池田弘満著

成果を上げ続けた生き方考え方の原点となった『古本大学』の実際の方谷講義録を解説

これは、素読用古本大学の本となった書で、章句の口語訳ではなく章句の方谷講義筆録原文とその現代訳及び語句等の注釈を載せています。じっくり熟読に向いています。素読用で無意識・潜在意識を高める際、不明な点はそのままにせずこの書で確認されることをお勧めします。経世在民即経済の教科書、持続可能な社会実現の書。

方谷思想の原点

徳中松山藩における財政再建で知られる山田方谷。その山田方谷の思想の本となった書である『古本大学』。本書は山田方谷自身による『古本大学』講義を原文と分かり易い現代訳と解説を収録。  
明德出版社 定価(本体2,000円+税)

本体 2,000 円+税

お 申 込 書

(お支払いは同封振込用紙で。1万円以上送料当方負担)

書 名	価格(税込)	御注文冊数
新刊 山田方谷述素読用古本大学	770	
どう生きるか、山田方谷の生き方と『古本大学』に学ぶ	2,200	
山田方谷述『古本大学』	2,200	
論語・易経・伝習録・孟子・大学・中庸に生き方を学ぶ	1,500	
ご 送 付 先		
氏名	携帯番号	
	電話番号	
住所(建物名含む)	〒	

FAX 0847-82-2885

電話 090-5698-6829

論語普及会 池田弘満 宛て

Email spr25e39@cube.ocn.ne.jp